

とば市議会だより

第150号

仲良く、楽しく、元気よく 安楽島保育所完成!!



もくじ

- ◆ 議案質疑 2
- ◆ 常任委員会報告 2~4
- ◆ 議員別表決結果 4
- ◆ 一般質問 5~7
- ◆ インタビュー・編集後記、他 7~8

『とば市議会だより』が、
スマホやタブレットで読めます!!

全国の市議会に先駆け、今号から「i広報紙」アプリによる試験配信を開始しました。

- 利用料無料(広告有)
- 最新号発行をプッシュ通知で画面表示
- 気になる記事はLINEやフェイスブックで簡単共有
- 市外からも広報紙が読める

QRコードを読み取るか、App Store、GooglePlay からダウンロードしてください。



広報紙をもっと身近に

広報紙



ダウンロード



平成26年度鳥羽市一般会計補正予算(第6号)ほか、鳥羽市風致地区内における建築等の規制に関する条例の制定についてなど議案11件を審議しました。

議案質疑

国保税増税は
どれだけですか

市民課長

一世帯約1万5500円増です

戸上 健

国保税の増税額は。

市民課長 一世帯約1万5500円増です。

全国標準モデル世帯は。

市民課長 39万6500円から48万4000円の8万8000円増額です。

国保税の所得は。

市民課長 平成16年度は175万円、平成26年度は136万円です。

10年間に40万円も減りました。公務員給与の引き上げ議案も出ています。自分達は給料を上げて、国保税帯は負担増。市民感情からすれば到底通用しません。

市長 市が軽減の努力をする。と国がペナルティーを科す。少しでも値上げ幅が下がるよう努力しました。

常任委員会報告

各常任委員会に10議案が付託されました。

総務民生委員会

審査の主な内容は、

次のとおりです。

(議案第33号 鳥羽市職員給与条例及び鳥羽市職員の通勤手当支給に関する条例の一部改正について)

問 単身赴任手当の対象者はどれ位いるのか。

答 現在、宮城県南三陸町に派遣している職員が対象となり、来年度も引き続きいれば適用となる。

(議案第34号 鳥羽市国民健康保険条例の一部改正について)

問 基準外繰り入れで可能な限り赤字分を埋めることができな

答 平成26年度決算見込みで、現在、赤字額が1億3000万円と説明したとおり同額を要望しているが、一般会計の財政状況から難しいため、一般会計からの借り入れという

形で要望している。

国保財政の運営状況推移



(議案第36号 志摩広域行政組合の共同処理する事務の変更及び志摩広域行政組合規約の変更に関する協議について)

問 平成27年度からどのような事業が行われるのか。

答 今まで障害者自立支援法に基づく生活介護、日中一時支援事業を行ってきたが、鳥羽市社会福祉協議会のキララが行っている障がい者、障がい児のサービス計画を立てる相談支援事業を、志摩市で広域行政組合が新たに始める。

文教産業委員会

審査の主な内容は、
次のとおりです。

(議案第32号 鳥羽市風致地区内における建築等の規制に関する条例の制定について)

問 市が条例制定することで、メリットやデメリットはあるのか。

答 平成12年に県から事務の権限移譲があり、許可審査はこれまでもきめ細かく市が行っていたことから、今回の条例制定後も特段メリットはない。デメリットは、県からの特例交付金が無くなることである。

予算決算委員会

審査の主な内容は、
次のとおりです。

(議案第27号 平成26年度鳥羽市一般会計補正予算(第6号) 歳入第19款繰越金)

問 前年度繰越金として、1億187万円余りを予算計上しているが、まだ残りはあるか。

答 前年度繰越金として12月補正後、残りが約1130万円となり、ほぼ使い切っている状況である。今後の補正財源は、財政調整基金と不用額における一般財源を充てることになる。

補正予算の主なものは—

- 社会保障・税番号制度事業…… 1118万円
- 中学校空調設備整備事業…… 200万円
- 幼稚園管理業務…… 111万円
- 学校給食運営事業(中央調理場)… 204万円

問 (歳出・第2款総務費) 社会保障・税番号制度事業にかかると、平成27年度の事業費はどれ位になるか。

答 総務省分、厚生労働省分の平成27年度国の基準額2850万円に対して、業者の概算見積額は4000万円を超える額となっている。



(歳出第3款民生費)

問 子育て応援事業について、見込み数が増加する要因は何か。

答 対象者となる0歳から6歳までの子ども755名のうち、154名が申請し、100名が利用しており、予算額を上回る予定である。

(歳出第4款衛生費)

問 合併浄化槽普及啓発事業について、浄化槽が撤去できない事業はどのようなケースをいうのか。

答 浄化槽の撤去のために住宅の一部を取り壊されなければならない、または、撤去のための重機等が入らない場合である。

(歳出第9款教育費)

問 かもめ幼稚園で給食を始めることで、調理場での調理数は何食増えるのか。

答 1日当たり70食程度増えるが、全ての日ではなく、月に数日は弁当を持参して頂く日を設ける。

(議案第30号 平成26年度鳥羽市定期航路事業特別会計補正予算(第2号))

問 就航している船舶が点検のため、故障個所が多くあるのは、5隻体制で運航していることが原因か。

答 船体並びにエンジン自体が製造から年数が経過しており、影響が出やすくなっている。

討論

戸上 健 議員

《 反対 》

議案第27号 平成26年度鳥羽市一般会計補正予算(第6号)

議案第33号 鳥羽市職員給与

条例及び鳥羽市職員の通勤手当支給に関する条例の一部改正について

議案第34号 鳥羽市国民健康保険税条例の一部改正について

人事

教育委員会委員の任命に同意

山下隆広 氏(再任)

平成26年 12月2日～12月22日会議 議員別表決結果

○：賛成 ×：反対 -：欠席もしくは棄権

議案番号	議案名	議決日	審議結果	戸上健	中世古泉	井村行夫	松井一弥	浜口一利	木下爲一	坂倉広子	世古安秀	橋本真一郎	坂倉紀男	村山俊幸	山本泰秋	野村保夫	寺本春夫	
27	平成26年度鳥羽市一般会計補正予算(第6号)	12月22日	可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
28	平成26年度鳥羽市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
29	平成26年度鳥羽市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
30	平成26年度鳥羽市定期航路事業特別会計補正予算(第2号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
31	平成26年度鳥羽市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
32	鳥羽市風致地区内における建築等の規制に関する条例の制定について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
33	鳥羽市職員給与条例及び鳥羽市職員の通勤手当支給に関する条例の一部改正について		可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
34	鳥羽市国民健康保険税条例の一部改正について		可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
35	鳥羽市国民健康保険条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
36	志摩広域行政組合の共同処理する事務の変更及び志摩広域行政組合同規約の変更に関する協議について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
37	教育委員会委員の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	
報告12	専決処分した事件の報告について	報告につき採決なし																

議長につき表決なし

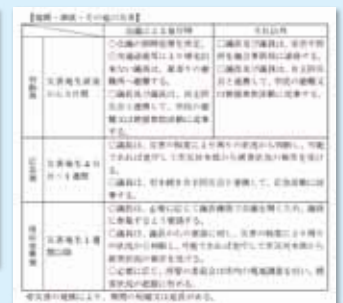
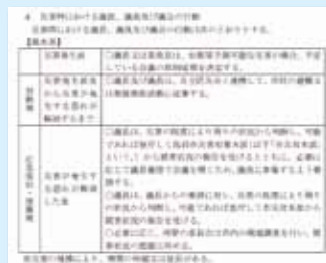
鳥羽市議会災害時行動計画を策定しました。

市議会では、災害時に議長、議員及び議会がとるべき行動について、議会運営委員会で先進地の行政視察を行い、議会改革推進特別委員会で議論してきました。

今回、新たに鳥羽市議会災害時行動計画を策定しました。

計画のポイントは次のとおりです。

- 大規模災害だけに限定しない。
- 離島も含めた本市の地理的事情により、なるべく地域での活動を優先する。
- 通年会期との整合を図る。
- ICTを積極的に活用する。



ホームページアドレス
<http://www.city.toba.mie.jp/gikai-shomu/documents/gikaisaigaikeikaku.pdf>

市議会の傍聴規則を見直しました。

市議会では、より多くの市民の皆様が傍聴していただけるよう、傍聴規則を見直しました。

主な改正点は次のとおりです。

- 傍聴席について、定員を全体で50人から一般席42人(うち車椅子使用席2人)と明確にした。
- 傍聴人受付簿(団体含む)を廃止した。
- 傍聴席の入場を先着順とし、ただし、開場前に定員を超える場合は抽選とした。
- 児童及び乳幼児の傍聴が可能となった。
- 新たに携帯電話、スマートフォン、タブレット端末等による通話(着信音を発することを含む。)の規制を追加した。
- 傍聴人による写真、映画等の撮影及び録音等の禁止を廃止した。

これが聞きたい

ここが聞きたい

一般質問

12月8日に4人の議員が
一般質問を行いました。
質問と答弁の概要をお知らせします。

「集落支援員」で人口増を 市長 前向きに検討したい



▲鳥羽の屋台骨を支える水産



戸上 健

水産は鳥羽の柱。漁業青年は希望の存在です。彼らを鼓舞激励する行政の施策を。

市長 財政状況をよく考えながら相談、検討していきたい。

人口減をくい止めるためには集落ごとの「人口政策」が必要です。国に「集落支援員制度」があります。一人350万円の補助金が出ます。実行を。

市長 鳥羽市として利用出来なにか前向きに検討したい。

子ども医療費は窓口で無料に 市長 国に申し入れたい



鳥羽市は中学卒業まで医療費は無料の先進自治体です。病院の窓口で払わなくてもいいのですか。

市民課長 3割負担してもいっしょに後で償還払いしています。

保護者も厄介、病院も厄介、市役所も厄介なことをなぜするのですか。

市民課長 過度の受診が増え財政負担が増加するのが一因です。

子どもの病気はみんな切羽詰まってるのです。「過度になる」などと国が罰金、ペナルティーを科す。とんでもない。全国知事会は窓口無料化を求めています。

市長 国に対して強く申し入れなければならぬと思います。

空き家の情報提供件数は 建設課長 69件です



井村 行夫

鳥羽市空き家等の適正管理に関する条例が施行して約1年半が経ち、住民より情報提供があった空き家の件数を聞きます。建設課長 平成26年12月1日現在69件です。

その内容を聞きます。

建設課長 情報提供者数69件のうち、空き家でなく、または管理中のものが13件、残り56件のうち所有者調査中が8件、取り壊し予定が41件、そのうち直ちに取り壊す予定が9件、取り壊し計画中が12件、費用等が無いので目途の立たない物が20件です。残り7件中、対処しないが2件、折衝相手のいない物件が5件です。

今後の課題と対策は。

建設課長 所有者が死亡している場合、相続人調査に時間がかかる、対応する人員の確保や、実



▲雑草に覆われている空き家

態のない法人等の場合は対処が不可能です。案件が登記混乱地にあり、所有者の特定が困難な事があります。対策として「空き家対策推進特別措置法」が臨時国会で成立し、平成26年11月27日に公布されたのを受け、固定資産税担当者への調査権限を柱に、権限の一部強化が行われ、作業が早く進められると思います。他、景観を損なう建物の対処、寄付された土地建物の管理、地域おこし協力隊について質問しました。

登用率30%に向けた取り組みを 市長 ぜひ実現していきたい



坂倉 広子

平成24年4月1日より鳥羽市男女共同参画推進条例が制定されました。その後の各種審議会での女性登用率について聞きます。市民課長 平成25年20・4%、平成26年23・4%、目標数値はまだ達成していません。

2020年まで指導地位における30%の目標達成への取り組みを加速するため、今後の見解を聞きます。

市長 各種審議会、委員会の女性の登用の必要性は、いろいろな政策を決定するうえで、様々な価値観から意見の集約が必要です。30%実現をしていきたい。

成年後見制度の周知を 健康福祉課長 利用できる支援を行っています

認知症や障がい等の理由で判断能力が低下した人を支える成年後見制度がスタートして14年が経ちました。全国的に認知症高齢者が悪徳商法の被害や、還付金詐欺に遭うなど後を絶ちません。成年後見制度は社会的弱者を守る重要な制度です。課題について聞きます。健康福祉課長 制度の名称が難しく内容や利用方法がわかりにくいといった課題も上げられています。



▶成年後見制度のパンフレット

中心市街地へレンタサイクル

観光課長 ステーションの拡大も検討します

拡大なども検討していきたい。

現在、中之郷から赤崎までの通り「なかまち」の様々な取り組みが行われています。鳥羽マルシェの賑わいを市街地の大庄屋かどや、常安寺など歴史文化施設を周遊するためにレンタサイクルを導入できないですか。

鳥羽の活性化には玄関口である佐田浜地区を含めて、中心市街地が元気になることです。鳥羽マルシェの集客状況は、農水商工課長 オープンの10月は18日間で1万9128人。11月は26日間で4万2406人の来場者数です。計画の年間17万人の予定を上回る来場です。



世古 安秀

市女性管理職への登用は

総務課長 30%が目標値と考えています

総務課長 平成26年4月1日現在における本市の職員数は359人、うち女性職員は138人で、38・4%です。課長補佐以上の管理職は、65人のうち女性管理職員は8人で、割合は12・3%となっています。30%が目標値になってくると考えています。

これからの地域創生の行政を進めるうえで、女性の視点が重要です。市職員の女性管理職登用の現状と今後の目標は。

▶活動がスタートしている「なかまち」(仲間の地の意)の通り



委員会行政視察

常任委員会では、次のとおり行政視察を行いました。

●総務民生常任委員会

【視察日】11月19日～20日

【視察先】

兵庫県明石市／(消防本部高機能指令センター・「明石市AEDマップ」サイトの運営について)

兵庫県淡路市／(いきいき100歳体操について・食育推進計画について)



◀総務民生常任委員会

●文教産業常任委員会

【視察日】10月15日～16日

【視察先】

神奈川県横浜市／(桜木町駅観光案内所のリニューアルオープンについて、横浜都心部コミュニティサイクル事業baybikeについて)

東京都中央区／(三重テラス一周年の現状と鳥羽市関連の物販やイベント効果について)



▶文教産業常任委員会

平成27年
3月会議予定

- 本会議(議案上程)……………2月27日(金)
- 本会議(一般質問)…3月5日(木)～3月9日(月)
- 議案質疑……………3月10日(火)
- 総務民生常任委員会……………3月11日(水)
- 文教産業常任委員会……………3月12日(木)
- 予算決算常任委員会…3月13日(金)～19日(木)
- 本会議(採決他)……………3月25日(水)

※会議日程は変更する場合があります。



きらり輝く人達

今、きらりと輝いている鳥羽市出身の人達にスポットをあてる企画、今回は、NHK教育テレビでフランス語会話の講師をされ、4月からは昨年度に続きNHKラジオのフランス語講座を担当される大木充さんです。

京都大学名誉教授 **大木 充さん**

プロフィール

昭和23年生まれ。加茂小・中学校、伊勢高校で木田市長と同級生。言語学博士（パリVIII大学）。趣味は、気の置けない友達と酒を飲むことと温泉。著書は『マルチ言語宣言—なぜ英語以外の外国語を学ぶのか』『「グローバル人材」再考』（いずれも共著）等。



Q. 過去にフランス政府から叙勲されたそうですが、なぜフランス語を学ぼうと思われたのですか。

A やがてだれでも英語が話せる世の中になるから、大学で勉強するならそれ以外の外国語と思い、受かったのが愛知県立大学のフランス語科だったからです。今ではフランス語を選んでよかったと思っています。

Q. フランスは欧州随一の観光立国ですが、大木さんから見た国際観光文化都市鳥羽の印象を教えてください。

A 出身は鳥羽だと言うと、皆さんいいところですねとおっしゃるのでうれしいです。でも、外国の人に宣伝不足ではないでしょうか。先日伊勢までは行ったが、鳥羽は行かなかったというフランス人に会いました。

Q. 最後に、鳥羽市の学生達にメッセージをお願いします。

A 私は、早い時期に理解力と記憶力が人より劣っていることに気づきました。同時に、「時間を味方につけることが自分には大事なのだ」と悟りました。友達が遊んでいるときに、しこしこ勉強すればいいのです。タイムマネジメントが人生を左右するのです。

※『きらり輝く人達』に登場して頂ける、国内外で活躍している鳥羽市出身者を紹介してください。左記連絡先までお願いします。（ご紹介頂いても採用されない場合があります。また、報酬はありません。）

編集後記



とば市議会だより第150号をお届けします。

12月2日から始まった会議について、一般質問は事実説明に追われ、目的とする答弁の引き出しに鋭さが欠けていた気がします。

また、上程議案の付託に対する委員会審査や表決については、ほぼ無難に通過されたと思います。

さて、『とば市議会だより』は、昭和53年5月に創刊してから、節目となる150号を迎えることが出来ました。

次号から『広報とば』と合冊化を予定していますので、今後とも『とば市議会だより』をよろしく願います。

記 坂倉紀男

とば市議会だより 編集委員会

- 委員長 井村 行夫
- 副委員長 坂倉 広子
- 委員 中世古 泉
- 委員 木下 爲一
- 委員 坂倉 紀男
- 委員 野村 保夫



▲昭和53年5月の創刊号表紙